

# Istanbul Weekly vol.4-no.42

## イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2015年12月3日（木）

### — 今週のポイント —

- 政治：**ダーヴトオール内閣が信任。  
パリ COP21 会議でトルコ・ロシア首脳会談実現せず。
- 経済：**ロシア、トルコに経済制裁。  
イスタンブールで 40 の新たなショッピングモールが建設予定。
- 治安：**クルド擁護の著名な弁護士殺害とその謎。  
イスタンブール市内バイラムパシャで爆発。  
トルコ、過去 3 年で 2627 人の ISIL 関係者を拘束と発表。
- 軍事：**露戦闘機パイロットの遺体をロシアへ引き渡し。  
ロシア軍北シリアのトルクメン人勢力地域への空爆一層の激化。
- 社会：**タクシムに巨大な映画「海難 1890」の広告。

### 政治

#### 【内政】

#### ●ダーヴトオール内閣が信任

11 月 30 日、ダーヴトオール内閣に対する信任投票が行われ、509 人の議員による投票の結果、信任 315 票、不信任 194 票で信任された。ダーヴトオール首相は、信任の結果を受けて今後は野党とも協力しながら国政を運営していきたいとの考えを述べた。（12 月 1 日付 C 紙 5 面）

#### 【外交】

#### ●EU-トルコ・サミットの開催

11 月 29 日、ブリュッセルで EU-トルコ・サミットが開催され、ダーヴトオール首相が出席。トルコが、EU 側の 72 条件を満たした場合、2016 年 10 月からトルコ国民のビザ無しでの EU 渡航を可能とすることで合意。また、トルコのシリア難民支援に関連して、EU 域内で難民認定を受けなかったシリア難民をトルコが引き受けるなどの条件付で EU はトルコに 30 億ドルユーロを拠出する予定。更に、来る 12 月 14 日に、EU 加盟交渉プロセスのチャプター 17（経済・金融政策）が開始される予定。（11 月 30 日付 H 紙 1 面）

#### ●パリ COP21 でトルコ・ロシア首脳会談実現せず

11 月 30 日から、エルドアン大統領は、パリで開催される COP21 に出席。トルコ側は、プーチン大統領との会談を呼びかけるも実現せず。トルコ側はプーチン大統領の謝罪要求にも応じていない。また、プーチン大統領が、トルコは ISIL から購入する石油利権を守るためにロシア機を撃墜したと批判したのに対して、エルドアン大統領は「証拠があれば辞任する」と強く反発した。（12 月 1 日付 M 紙 1 面ほか）

#### ●エルドアン大統領とオバマ米大統領の首脳会談

1 日、エルドアン大統領とオバマ大統領は、パリで首脳会談を実施。オバマ大統領は、ロシア機の撃墜事件について、トルコは自国を守る権利があるとしつつ、トルコ・シリア国境間をテロリストが往来しているとして、トルコの国境管理の強化に言及した（12 月 2 日付 M 紙 1 面）

### 経済

#### 【ロシアによるトルコへの経済制裁とその影響】

#### ●ロシア、トルコに経済制裁発動

ロシアのプーチン大統領は 11 月 28 日、トルコに経済制裁を発動する大統領令に署名。ロシアからトルコへのチャーター便運行禁止、旅行会社によるトルコツアーの販売禁止、トルコからの輸入禁止、短期査証（ビザ）免除の停止、トルコ企業による経済活動の制限、トルコ人従業員の新規雇用禁止。制裁期間は明記されていない。（11 月 30 日付 HD 紙 10 面等）

#### ●建設業への影響

ロシアにおける建築関係のプロジェクトに携わるトルコ人労働者は 1 万人、2014 年にトルコ企業がロシアで受注したプロジェクトは 47 であったが、ロシアの経済制裁により複数の新しいプロジェクトが停止されており、建設分野は最も打撃を受けている部門の一つである。（12 月 2 日付 HD 紙 10 面）

#### ●農産品の輸入禁止へ

ロシアは、トルコ産のトマトやタマネギなどの野菜、ブドウやリンゴなどの果物、冷凍の鶏肉等 17 品目の輸入を来年 1 月から禁止する。ただし、ロシアで需要が多く、トルコからの輸入量の多いレモンやナッツ類は輸入禁止品目に含まれていない。（12 月 2 日付 HD 紙 10 面他）

#### ●ガスパイプライン計画凍結へ

1 日、ロシア政府はトルコと基本合意していた天然ガスの

新パイプライン「ターキッシュ・ストリーム」の建設計画を凍結する方針を固めた。ロシアによるアックユ原発建設計画も凍結されるとの報道もある。(12月2日付HD紙10面他)

#### ●地中海沿岸の観光業損額額は60億ドル

CHPの議員グループは、トルコとロシアの関係悪化により地中海沿岸リゾート地域が65億ドルの損害を被る(うち60億ドルが観光業関連)可能性があるとして発表。(12月1日付HD紙10面他)

#### 【マクロ経済】

##### ●10月の貿易赤字、42.5%減少

トルコの10月の輸出は昨年同月比3.1%増の133億ドル、同月の輸入は11.9%減の169億ドル。貿易赤字は42.5%減少し36億ドルとなった。トルコのEUに対する輸出は、前年同月比10.7%増加し63億ドルとなり、EUがトルコの輸出に占める割合は同44.1%から47.3%に上昇。対ロシアへの輸出は3億5480万ドル(同27.3%減)、輸出は15億1693万ドル(同12.4%減)。(12月1日付HD紙11面他)

##### ●11月の輸出、114億4000万ドル

トルコの11月の輸出は、前年同月比10%減の114億4000万ドル。部門別には自動車は19億ドルで最大、次いで既製服、化学製品となった。1-11月の輸出も同8.6%減少し1320億ドルとなった。(12月2日付HD紙第10面)

#### 【経済政策】

##### ●トルコ政府、最低賃金上昇に関して企業支援

ウシュク科学産業技術相は、政府は、来年1月に予定されている最低賃金アップを促進するために雇用主を支援する予定であると述べた。現在1000リラの最低賃金は、来年初めに1300リラに増額される予定。トルコの労働者は約1200万人で、そのうち約500万人が最低賃金で働いている。(12月1日付HD紙10面)

#### 【その他】

##### ●イスタンブールで40のショッピングモール建設予定

2016年の終わりまでに約40のショッピングモールがイスタンブールで新たに建設される予定。トルコ全土でのショッピングモール数は2014年に337に達し、2015年には361まで増加、2017年までには450を超える見込み。(12月2日付HD紙第11面)

#### 治安

##### ●ノクタ誌の編集長が20年の禁固刑を求刑される

11月2日発行の週刊誌ノクタの表紙にエルドアン大統領の写真と「内戦の始まり」とのタイトルをつけたため、「大衆への犯罪行為を煽った」容疑等で翌日逮捕された同誌編集長と編集主幹に対して、イスタンブール検察庁は、懲役20年の求刑を行った。(11月27日付HD紙2面)



##### ●MITトラック事件を報道した、大手紙編集局長がスパイ容疑で逮捕

2014年始めに、トルコの情報機関MITのトラックがシリアへ武器を秘密裏に輸送していた疑惑を報道した、ジュームヒュリエット紙の編集局長ジャン・デュンダルと同紙の記者1名が、28日スパイ容疑で逮捕された。同人等は「ジャーナリストの仕事をしたのみであり、スパイなどはしていない」「トルコ憲法、EUの人権規定に違反している」と強く反発している。本年6月2日に、同トラックが軍警察(ジャンダルマ)によって捜索を受けた際に撮影された画像がジュームヒュリエット紙に報道された際、エルドアン大統領は「これは事実では無い。この記事を書いた者は高い代償を払うであろう」と述べていた。(11月29日HD紙インターネット版)



##### ●クルド擁護の著名な人気弁護士、謎の殺害

11月28日、ディヤルバクル県において、同県の弁護士協会会長であり、クルド擁護で知られる著名な弁護士タヒル・エルチ氏が、ディヤルバクル県内でPKKと治安部隊との戦闘で損傷した歴史遺産についてメディア発表をしている際に、PKKと警察との間で銃撃戦が発生し、警察官2名が死亡。その後、現場にてエルチ氏が首の後ろ部分を撃たれ死亡しているのが発見された。また、遺体のすぐ横から、警察官2名が殺害されたのに使用された銃と同じものとされる銃が発見された。襲撃犯人とみられる男がエルチ氏側の方向に銃を持って走っているとされる写真が報道されているが、故意に暗殺されたのか、流れ弾に当たったのか、間違えられたのか、同氏の殺害の経緯は謎である。PKKは同事件について関与を否定。エルチ氏は、10月14日テレビ番組で「PKKはテロリストでは無い」と発言し、検察は8年の求刑の準備を進めていた。同氏の殺害に抗議する動きも広がっている。(11月30日付日HT紙13面)



##### ●イスタンブール市内バイラムパシャで爆発

12月1日午後5時15分頃、イスタンブール市内バイラムパシャ駅近くの道路上に仕掛けられた、手製簡易爆弾が爆発。付近を走行中の車両に乗り込んでいた男性1名が病院に

搬送されたほか、バイラムパシャ駅に停車中の電車窓が破損する等の被害が生じた。犯行声明等は出されていないが、爆発の直前に県警機動隊のバスが同所を通過しており、警察車両を狙った攻撃である可能性がある。(12月2日付HT紙12面)



●トルコ、過去3年で2627人のISIL関係者を拘束と発表  
政府アナドル通信は、トルコがISILをテロ組織に認定した2013年以降の過去3年間にトルコの捜査当局が、2627名のISIL関係者を拘束したと発表した。この内、632名は拘留され、120トンの爆弾原料が押収された。100人以上が外国籍であった。(12月2日付HD紙2面)

## 軍事

### ●ロシア軍北シリアのトルクメン人勢力地域への空爆一層の激化

露軍機撃墜以降も、北シリアのトルクメン人居住地域への、シリア空軍とロシア空軍の戦闘機による空爆が一層激しさを増しており、トルクメン人勢力の重要な戦略拠点であるグズルダーが侵攻するシリア軍の前に陥落の危機にある。

(11月27日付HD紙1面)



28日、グズルダーは陥落し、アサド政権軍が占拠するも、翌日には再びトルクメン人勢力が奪還した。

(11月29日付AFP通信記事)



### ●最高軍事会議が開催

11月26日、年2回開催されるトルコ軍の最高軍事会議が開催された。露軍機撃墜事件で緊張が高まる中での実施となり、ダーウトオール首相を議長に、アカル参謀総長他、陸軍、海軍、空軍、ジャンダルマ(軍警察)司令官他、大将級幹部が参加して行われた。(11月28日HD紙4面)



### ●NATOはトルコ支持を明言するも、トルコ・ロシア双方の自制を促す

11月30日、ストルテンバークNATO長官は「トルコは、自国と領空を守る権利がある」、「NATOはトルコへの支援をする」「大事なことは、双方が関係改善に向けて動くことであり、緊張緩和のための話し合いを仲介する用意がある」などと述べた。(12月1日付HD紙1面)

### ●露戦闘機パイロットの遺体をロシアへ引き渡し

11月30日、参謀本部は、露軍機撃墜した際、パラシュートで脱出したものの、地上のシリア反政府勢力(トルクメン人)の銃撃で死亡したとされる、パイロットの遺体をアンカラ空港にてロシアへ引き渡したと発表した。引き渡しの際には、ロシア軍関係者も出席して、追悼セレモニーが行われた。(12月1日付HD紙8面)



## 社会

### ●タクシムに巨大な映画広告

(1)タクシム広場に、映画「エルトゥールル 1890 (邦題: 海難 1890)」の巨大広告が設置された。この広告は、文化観光省映画管理局が7年間使用されていないアタテュルク文化センターの壁面に設置。映画はトルコでは、12月25日に上映が開始される予定で、日本とトルコの共同出資で制作された。(11月27日付HT紙25面)



(写真は11月26日付HT紙インターネット版から)

(2)ペイオール市都市保存活動を行っている弁護士エレ

ン・ジャン氏は、ベイオール市・イスタンブール大市・文化観光省及びイスタンブール第2保存協会に対して嘆願書を提出し、文化建築物として登録されている歴史的な建物に害が及ぶため、広告を撤去するよう求めた。アタチュルク文化センターは7年間修繕工事の為に閉鎖されている。(11月27日付C紙13面)

#### ●2018年にマルマライ工事完了予定

2006年に入札が実施され、2015年6月に完成が予定されていたペンディックーアイルルックチェシメ間とカズルチェシメーハルカル・バンリヨ間の鉄道の完成が2018年まで延期された。運輸大臣は、遺跡発掘調査と国有化手続きの遅れが原因と発表。工事はトルコ・ドイツ・スペインの共同出資で進められており、アジアとヨーロッパの二大陸間で、合計38駅が設置される予定。(11月30日付H紙10面)



(写真は11月29日付H紙インターネット版から)

#### ●カドゥキョイ市、アスベストを含む建物に対し解体不許可

再開発が活発に行われているアジア側のカドゥキョイ市で、古い建物におけるアスベスト等の有害物質の除去作業が義務化された。アスベストは人体に害を及ぼし、癌の原因になる物質で、この除去作業を実施していない建物については、市から解体の許可が下りない。(12月1日付HT紙21面)

#### ●オトガル(バス停留所)で冬用タイヤの検査

貨物や乗客を運ぶ商業車に対して、冬用タイヤ装着の時期が到来したため、イスタンブール県警の交通安全チームによって、イスタンブール・長距離バス・ターミナル出口付近で検査が行われた。検査ではタイヤの溝の深さと冬期用に製造された事を証明するマークの有無などを確認し、冬用タイヤを装着していない違反者には571リラの罰金が課せられ、冬用タイヤを装着するまで運行禁止措置がとられる。(12月2日付HT紙21面)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

| 略語     | 正式名称                   | 略語      | 正式名称             |
|--------|------------------------|---------|------------------|
| AFAD   | 首相府緊急災害事態対応総局          | ÖSB     | PKKの防衛隊          |
| AKP    | 公正発展党（現与党）             | OİB     | 首相府民営化管理庁        |
| BDDK   | 銀行監督庁                  | PKK     | クルディスタン労働党       |
| BDP    | 平和民主主義党（クルド政党）         | PYD     | シリア民主主義連合党       |
| BOT    | 建設・運営・譲渡方式             | RP      | 福祉党              |
| CHP    | 共和人民党（最大野党）            | RTÜK    | ラジオ・テレビ高等機構      |
| DEP    | 民主党                    | SNC     | シリア国民評議会         |
| DHKP/C | 革命人民解放党/戦線             | SPK     | 証券取引監査院          |
| DHMI   | 国家航空局                  | SSM     | 防衛産業庁            |
| DISK   | 先進労働組合連合               | TBB     | トルコ弁護士協会／トルコ銀行協会 |
| DTK    | 民主主義社会評議会              | TCDD    | トルコ国鉄            |
| DTP    | 民主社会党                  | TDHB    | トルコ歯科医師会         |
| DYP    | 正道党                    | TESK    | トルコ商工業連合         |
| EDAM   | 経済外交政策センター             | THY     | ターキッシュ・エアラインズ    |
| EPDK   | エネルギー市場監督庁             | TİKKO   | トルコ労働者・農民解放軍     |
| HDP    | 人民民主党（クルド政党）           | TMMOB   | トルコ・エンジニア・建築会議連盟 |
| HSYK   | 裁判官・検事高等委員会            | TOKİ    | トルコ集合住宅開発局       |
| İDO    | イスタンブール海上フェリー会社        | TOMA    | 放水装甲車            |
| İHH    | 人権・自由・人道支援団体           | TPAO    | トルコ石油公団          |
| İKSV   | イスタンブール文化芸術財団          | TTB     | トルコ医師会           |
| İSO    | イスタンブール産業会議所           | TÜBİTAK | トルコ科学技術研究機構      |
| İşİD   | イラク・レバントのイスラム国（アルカイダ系） | TÜİK    | トルコ統計庁           |
| İTO    | イスタンブール商工会議所           | TÜPRAS  | トルコ石油精製会社        |
| KCK    | クルディスタン共同体同盟（PKK系）     | TÜSIAD  | トルコ産業・実業家協会      |
| KESK   | 公務員労働組合連合              | TÜYİD   | トルコ投資家関係協会       |
| KRG    | 北イラク政府                 | YÖK     | トルコ高等教育評議会       |
| MHP    | 民族主義者行動党（野党）           | YSK     | 選挙高等委員会          |
| MİT    | 国家諜報機関                 |         |                  |

注：本文中のニュースソースの略称は以下の通りです。

| トルコ語新聞     |    | 英字新聞                         |      | 通信社                  |     |
|------------|----|------------------------------|------|----------------------|-----|
| Akşam      | A  | Economist                    | EC   | Anadolu News Agency  | AA  |
| Cumhuriyet | C  | International New York Times | INYT | Agence France Presse | AFP |
| Habertürk  | HT | Hürriyet Daily News          | HDN  | Cihan News Agency    | CA  |
| Hürriyet   | H  | Today's Zaman                | TZ   | Doğan News Agency    | DA  |
| Milliyet   | M  |                              |      | İhlas News Agency    | IA  |
| Posta      | P  |                              |      | Interpress           | IP  |
| Radikal    | R  |                              |      |                      |     |
| Sabah      | S  |                              |      |                      |     |
| Taraf      | T  |                              |      |                      |     |
| Vatan      | V  |                              |      |                      |     |
| Zaman      | Z  |                              |      |                      |     |

#### 在イスタンブール日本国総領事館

電 話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

W E B：http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index\_j.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。  
[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

#### ★当館 HP 更新のお知らせ★

- 行事報告：パルタリマヌ日本庭園改修記念式典（11/14）
- 外務省ツイッターに「海難1890」を掲載しています。（10/30）
- パリにおける連絡テロ事件の発生に伴う注意喚起（11/17）
- マイナンバー制度の導入について（11/17）
- 偽トルコリラ札事件について（11/09）
- 機械読取式でない旅券（非MRP）の流通期限の到来について（11/09）